

さいたま 川柳



福寿草

新年度のしるし

願法みつる

日本国における平成二十五年、埼玉川柳社にとっても年度の幕開きです。万感の思いを込めて、会員各位を始め、多くの川柳人に、新年のお祝いを申し上げます。巻頭言を担当して丁度十ヶ月目。この間、多くの会員の皆様とは直接・間接に触れ合っては来たものの、まだまだコンタクトをしていない方も多く居られます。誠に申し訳ないことですが心の内では、叶わぬ乍らも、全員の方々と是非お会いしたいものと念じております。ところで会員の皆様には、埼玉川柳社とは何程の組織なのかと疑問をお持ちの方も居られるでしょう。包み隠さず申し上げますので、宜しくご理解下さい。

三月の同人総会では開陳する内容ですが、昨年十二月末時点での会員数は、同人六十名・誌友九十一名です。年度切替え時の十二月を経て何程かの減数にはなるでしょう。財務面では、本当にぎりぎりまで運営しています。会員の皆様はそんな吟社のお一人であることをご承知頂きながら、今後ともご協力を賜りたく、切にお願い申し上げます。志あるスタッフの知恵と努力、そして数多会員のご協力、更には友好吟社や柳人のご厚情を得て、吟社は健全に運営していることを、ご報告いたします。

なお、間断ない月例業務に携わるスタッフは十七名、大会運営では三十二名のお仲間が協力して下さいました。

一月号 目次

聖太郎句抄(十三)	願法みつる	表紙	1
巻頭言 新年度ということ	願法みつる	表紙	2
彩玉集 — 同人吟	上村 脩		6
柳歴と料(理)歴	願法みつる選		10
— お節料理を作り続けて —	石田 正則		10
雑 詠	松田重信選		19
映像コラボ	中島 英季		22
さいたまの柳人 ③① 島崎 穂花	奥木田冬花		23
あの日あの時	加藤孤太郎		24
交替鑑賞 心もよう	松田重信選		28
初歩添削講座「運ぶ」雑詠	松田重信選		30
題 詠 「悦ぶ」 松田 重信	松田重信選		35
「歩く」 岡野 輝男	松田重信選		36
「逆」 前島 滋朗	松田重信選		37
さいたま十二月句会	松田重信選		38
平成二十四年度美江賞作品募集	松田重信選		39
古丘の世界	松田重信選		40
インフォメーション	松田重信選		41
年賀風交	松田重信選		42
句会案内	松田重信選		43
表紙(題字・清水 美江 写真・千葉 古丘)	松田重信選		44